

商工だより

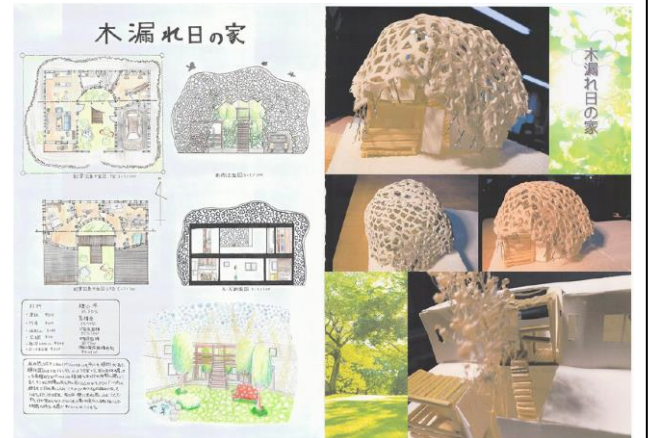
館林商工高校
群馬県邑楽郡明和町
南大島 660

球技大会

6月19日(水)、天候が心配されるなか行われた球技大会は、全種目で白熱した戦いをみせ、クラスの絆を深めるイベントとなりました。特に最後の最後まで激闘を繰り広げたフットサルでは、最後まで諦めない強い信念を生徒から感じられました。



POLUS 木造住宅インターハイ



優秀賞 石沢 (3年)

第3回ポラス木造住宅インターハイという高校生の設計コンペティションに建築研究部3名が参加しました。本コンペのテーマは「ポタニカルガーデンハウス」。ポタニカルとは「植物」または「植物から生まれた」という意味であり、植物とともにある住宅や庭園を設計するというテーマに3名は一生懸命向き合いました。さらに本コンペは図面に加え模型製作が必須であり、アイデアを実際に具現化させないといけません。スチレンボードや割りばし、紙粘土などを駆使し、試行錯誤しながら自身が設計した住宅を完成させることができました。結果は、石沢(3年)が優秀賞、本田(2年)が佳作、奥富(3年)が奨励賞を受賞しました。



佳作 本田 (2年)

奨励賞 奥富 (3年)

個人の部・優勝 群馬県高等学校簿記競技大会

6月15日(土)、桐生商業高校で群馬県高等学校簿記競技大会が行われました。本校から4人の生徒が出場し、中島(3年)が総合の部個人競技で優勝しました。同大会は、限られた時間内で、簿記の難問を早く正確に解き、点数を競い合う大会です。前商、高商、伊商といった強豪校を抑え、2位の選手に7点差をつけての優勝であり、本校としても初の快挙です。また、7月24日に千葉商科大学で開催される、全国高等学校簿記競技大会の出場権を得ました。中島君は、「全国大会では、群馬県の代表として上位入賞を目指します」とのことです。全国大会での活躍を期待しましょう。

